

## 『佐伯市誌 上巻』 (現代史編) 完成間近!

～ 「佐伯市の力」を表現 ～

# 市史編さんだより

『佐伯市誌 上巻』は、現在、監修・編集・校閲が順調に進み、その完成をめざしているところです。本書では、終戦から現在までの佐伯市の歴史をたどります。佐伯市全体の歴史を見つめ、その上で行政や佐伯市各地区の歴史や特徴が理解できるように記述されています。

『佐伯市誌 上巻』は、佐伯市の職員の協力を得て作成されています。佐伯市のことを熟知している職員方が執筆者であるからこそ、市民の方々は、本書を手にとることにより、佐伯市について新たなことを知り、身近なものに歴史的価値を見だし、また、自らが歩んできた道を懐かしく振り返ることができるであろうと考えております。

また、本書は、これまでの市町村誌(史)にない斬新なスタイルを採用しています。写真や表が多く掲載されています。見て楽しみ、思考し、読むことにより佐伯市に関する理解を深めて頂けると思います。本書刊行後、実際に手に取ってそれを感じて頂ければ幸いです。

さて、『佐伯市誌 上巻』を監修する過程で、私自身、気づかされることがありました。それは本書に掲載されている多くの文章や客観的な資料に、これまで広く知られていなかった「佐伯市の力」が表現されていることです。ほかの地方都市と同様に、佐伯市においても人口減少・財政など多くの課題が山積しています。本書には、大合併を成し遂げた佐伯市が、着実にその解決に取り組み、前進している姿も記述されています。

『佐伯市誌 上巻』が多くの佐伯市民の方々に愛読され、これからの佐伯市発展を思索することに役立つ書物になるものと考えております。

(軸丸 浩・元大分東明高校教諭)



上巻監修 軸丸 浩氏  
(近代部会 委員)

「発行」  
佐伯市教育委員会  
社会教育課  
市史編さん係  
(TEL22-4095)  
第8号

## 第2回市史編さん市民講座 開催



2月11日(土)、旧三余館で第2回市史編さん市民講座を開催しました。大分県立先哲史料館館長である三重野誠氏を迎え、「鎌倉末から南北朝の佐伯氏」と題し、講演いただきました。

当日は60人の参加があり、当時の文献から海部地域を治めた佐伯氏が、国の動乱期には朝廷や武家からも重要視されていたことがうかがえるといった内容に、参加者も真剣に聞き入り、とても興味深い楽しい講演会となりました。

今後市史に関連した講座を開催しますのでぜひご参加下さい。

## “佐伯城跡” 佐伯市初の国史跡へ!

佐伯のシンボリック的存在として市民の皆様が親しまれてきた佐伯市中心部にある城山、その山頂部には、佐伯藩初代藩主の毛利高政が江戸初期に築いた城郭の遺構として、今なお本丸、二の丸等の石垣が残されています。その築城技術の高さは近世城郭としての特徴を示し、目を見張るものがあります。

この佐伯城跡が、この度国の文化審議会により国史跡に指定するよう文部科学大臣に答申されました。順調に行けば令和5年度には国史跡として認定される予定です。城山に登った時は、ぜひその石垣にも注目して下さい。



城山の廊下橋の石垣

市史編さん係では、民俗芸能・史跡・有形文化財などの調査を行っています。  
昨年8月から調査した内容の一部をご紹介します。

○史跡の調査 (8/9.10)

佐伯城跡を始め、市内には28の指定史跡が点在し、宇目、直川、蒲江等の県境の峠や海岸には西南戦争古戦場跡や太平洋戦争遺跡が残されています。



西南の役陸地峠 戦闘跡の碑 (直川 陸地峠)



仙崎砲台跡 (蒲江 西野浦)

○仏像・仏画の調査 (8/17.18)

市内各所の寺院や庵をたずね、地域で信仰を集める仏像、仏画の調査を行いました。



木造阿弥陀如来坐像 (米水津 宮野浦)



臨江庵の八十八体仏 (蒲江 楠本浦)

○民俗芸能の調査

浅海井 二十三夜踊り (8/23)

上浦の浅海井地区では、盆踊り(8/15)と、二十三夜踊り(地藏踊り)が盛大に開催され、子ども達も太鼓打ちで参加して、とてもにぎわっていました。



ふりゆう

弥生風流・杖踊り (8/21)

今年もコロナの影響で風流踊りはありませんでしたが、杖踊りが大坂本の愛宕神社で奉納されました。



宇目八匹原祭典 (9/24.25)

3年ぶりの開催となり、祭典会場に向かって街中を練り歩く千束楽の行列は、とても華やかでした。

米水津 粟嶋神社 秋大祭 (10/28)



佐伯神楽の綱切と湯立て舞を奉納する。

令和4年度下半期 市史編さん活動の報告

いよいよ上巻(現代史編)が完成!

今年で5年目を迎える市史編さん事業ですが、本年度に上巻(現代史編)が完成します。現在5回の校正作業が終了し、3月末には上巻の印刷が完了します。  
令和5年度は、中巻(先史・近代編)と下巻(自然・民俗・文化財編)を印刷し、三巻揃った令和6年度から販売開始する予定です。  
なお今年度後半は、下記のとおり委員会・専門部会等を開催しました。

- 12月15日(木) 第2回佐伯市史編集委員会
- 1月12日(木) ダイジェスト版作成準備会
- 2月9日(木) 佐伯市史編さん委員会
- 2月11日(土) 第2回市史編さん市民講座 (演題:鎌倉末から南北朝の佐伯氏)
- 2月22日(水) 佐伯市史(人物編)編集委員会

下巻では民俗編として、「人の一生」や「年中行事」について記述します。佐伯市の各地域に伝わるしきたりや祭事行事、また人が誕生して育児、結婚、葬送までの冠婚葬祭にまつわる儀礼などについて、海側、山側、中心部の各地域で聞き取り調査を行いました。ご協力いただきました市民の皆さまには感謝申し上げます。

民俗部会の菅野先生による聞き取りの様子



人の一生や年中行事について聞き取りしました。

【問い合わせ・連絡先】

佐伯市教育委員会 社会教育課 市史編さん係  
☎ 22-4095 ✉ hensan@city.saiki.lg.jp